|  |  |
| --- | --- |
| 春木校章改 | 平成30年5月31日6月号ＮＯ.3**春木小学校園だより** |

学校教育目標　　元気で根気よくやりぬく子を育てる　(元気な子)

よく考え、工夫する子を育てる　(よく考える子)

力を合わせ、進んでやる子を育てる　(協力する子)

**6月の予定**



☆☆　新しい先生の紹介☆☆

学力向上支援アドバイザ－　　　中西　博光　先生

理科実験支援員　　　　　　　池田　清孝　先生

日本語指導　　　　　　　　　野口　礼子　先生

☆警報について

　平成３０年５月８日にお知らせしていますが、

気象警報についての学校園の対応が変わりました。

◎午前７時岸和田市に「特別警報」・「暴風警報」(台風関係なし)　　　が発令された場合臨時休業

　　　　　※台風に関係なく午前７時岸和田市に「暴風警報」が発令　　　　されていると臨時休業です。

「大雨警報」では、臨時休業になりません。

【校長室から】　遠い日のツバメ

　４０年ほど前の話です。

　５月になって、薫風とよばれるさわやかな風が吹いていた朝のことです。

　隣に住む悪友のカンちゃんと小学校に通っていました。

　その日もいつも通り、隣のカンちゃんを誘ってランドセルを揺らしながら学校へ向かったのでした。

　近所の散髪屋さんの前を通りかかったときです。見上げると電灯の上にツバメの巣。その巣が気になって仕方なくなりました。

　私にスイッチが入りました。隣に立つカンちゃんに「捕まえよう」と叫ぶと、家に戻り虫取り網を取ってきました。虫取り網を伸ばします。届きません。ジャンプしても足りません。そこで、嫌がるカンちゃんを馬の姿勢にさせてその上に乗って、網を差し出しました。なかなかの巣のある付近が定まらず、いらいらした勢いで網をガチャガチャと適当に振り回しました。

　夢中に振り回していました。

　突然、ばさっと音がして、ツバメの巣がアスファルトの上に落ちていました。

　よく見ると黒い地面に割れたツバメの卵が黄色くなって転がっていました。

　いつの間にか、散髪屋さんとその奥さんが目の前に立っていました。

　「あっ、たまご。楽しみにしていたのに…」。

そのあと、ひどく叱られましが、よく覚えていません。

それ以上に私の頭上を親鳥が黄色い声を上げて飛び回っていました。

　さわやかな風が吹くころ、いつも苦い思い出をかみしめています。